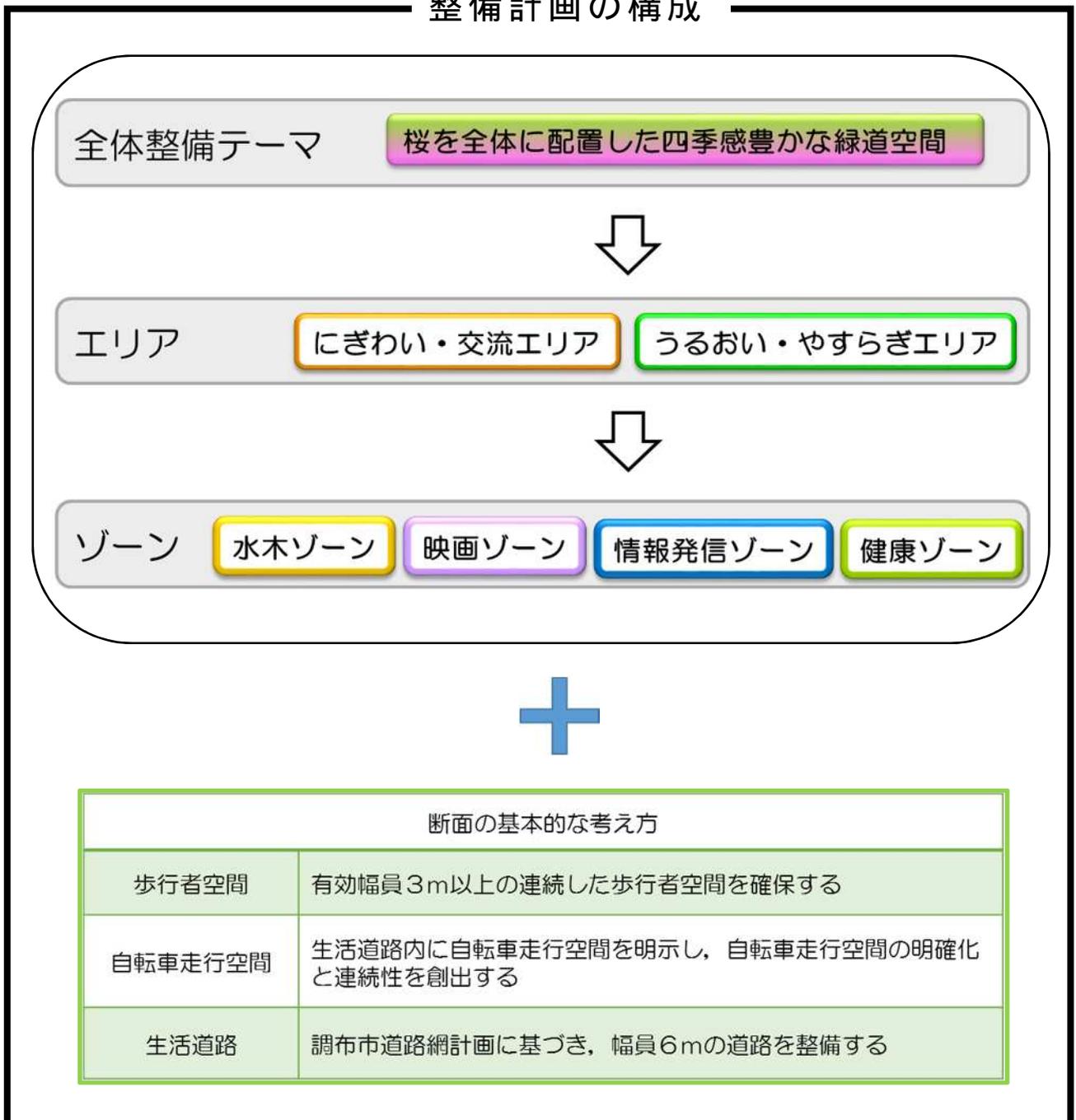


3 整備計画

(1) 整備計画とは

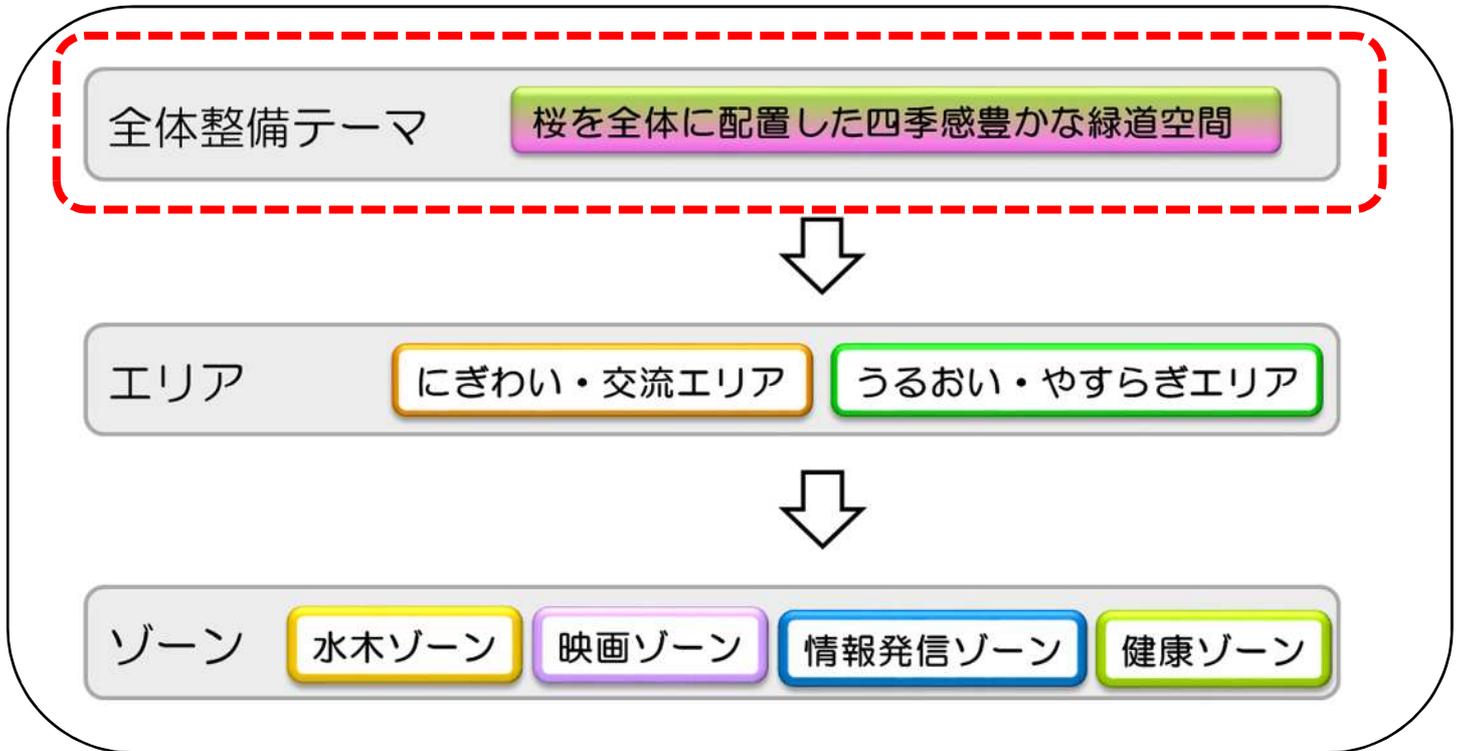
整備計画では，鉄道敷地の整備を今後10年間と長期にわたって段階的に整備を進めていくことから，全体が統一のとれた整備となるための基本的な考え方（骨格）となる，「全体整備テーマ」，「エリア」，「ゾーン」，「断面の考え方」を示します。

整備計画の構成



(2) 全体整備テーマ

これまでの市民参加の取組や鉄道敷地利用検討会からの提言，中心市街地デザイン・コンセプトなどを踏まえ，「緑の連続」・「桜の楽しみ」・「四季の彩り」を創出するため，全体整備テーマを「桜を全体に配置した四季感豊かな緑道空間」とします。



緑の連続

緑豊かな空間を連続的に配置することで，鉄道敷地全体の緑化を推進し，緑の中をゆっくり散策しながらくつろぐことができる，にぎわいと環境の調和のとれた都市空間を創出します。

例) 連続性のある緑



配置例



配置例



鉄道敷地全体に様々な樹種の桜を配置することで、花期を長くし、華やかで楽しめるランドマークとなるような景観を創出します。

また、都立神代植物公園に原木があり調布市ゆかりの樹種である、「神代曙（ジンダイアケボノ）」の配置を検討します。



例) 桜の樹種

樹種	特性
神代曙 (ジンダイアケボノ)	都立神代植物公園に原木があり、調布市ゆかりの桜 花は淡紅色、てんぐ巢病にかかり難く、日本花の会でも植樹を推進している(4月上旬~)
カワツザクラ	花期が長く、早咲き(2月上旬~)
カンザン	花は八重咲き、濃紅紫色、開花時期が遅い(4月中旬~5月上旬)
シダレザクラ	枝が下垂し、花は淡紅色から白色へ変化する(3月下旬~4月上旬)
オオシマザクラ	鮮緑色の新葉と同時に、白くて香りのある花が咲く(3月下旬~4月上旬)
アマノガワ	小枝が直立し、円錐状の樹形となり、花は淡紅色(4月中旬~下旬)
マメザクラ	樹高が低く庭木として広く植えられ、花は白色または淡紅色(3月下旬~5月上旬)
ジュウガツザクラ	年に2回開花し、花は白色、淡紅色または濃紅色(10月下旬~及び4月上旬~)



ジンダイアケボノ



カワツザクラ



カンザン



シダレザクラ



オオシマザクラ



アマノガワ



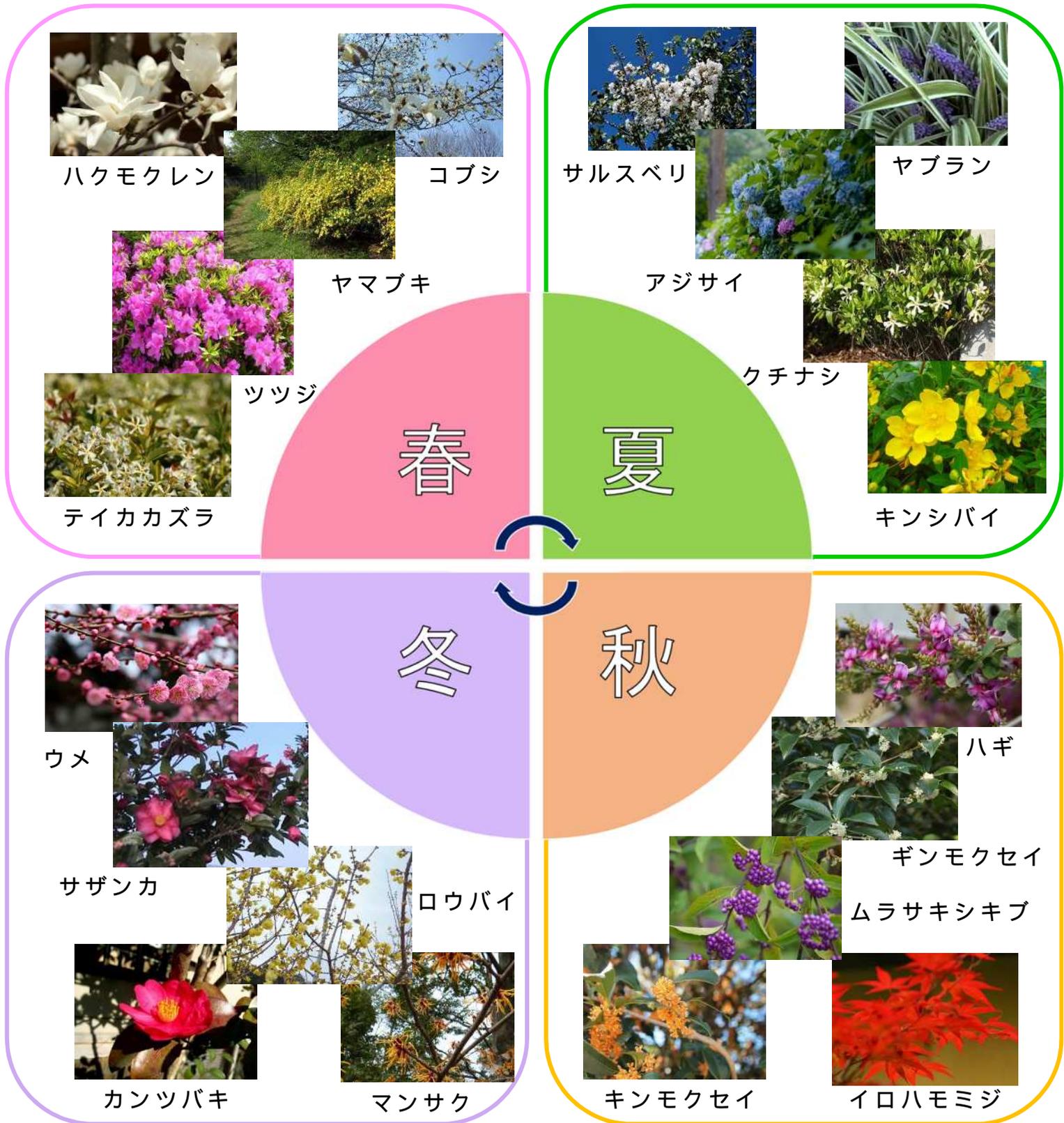
マメザクラ



ジュウガツザクラ

年間を通して季節感が楽しめる花と緑の演出による，にぎわいとあたたかみのある街並みを創出します。

例) 四季の植栽



市民の皆さんからいただいた主なご意見

- ・「緑のまち・調布」にふさわしい，緑豊かな歩行者空間にしたらどうか。
- ・遊歩道は，樹木の連続による都市の中で自然を楽しめる景観としたら良い。
- ・鉄道敷地については，全体的に緑化をしてほしい。
- ・自然をたくさん増やしてほしい。
- ・木や花をたくさん植栽して，緑がたくさんあるところとするのが良い。
- ・植栽を多くして子どもが楽しく遊べるようにしてほしい。
- ・低木で成長の遅い樹木を植栽するなど，成木を植栽するだけでなく，年数をかけて成長が楽しめ，緑が楽しめる植栽としてほしい。



緑の連続

- ・遊歩道は，緑や花による四季の変化を感じられる景観としたら良い。
- ・木や花を植えれば，夏などには虫もたくさん集まり子どもも楽しめると思う。
- ・カエデなど紅葉が楽しめるものを植栽したらどうか。
- ・植栽は様々な種類のものを散りばめてほしい。
- ・桜以外でも四季感を表現してほしい。



四季の彩り

- ・市内には桜並木があまりないため，遊歩道を桜並木にできると良い。
- ・多様な種類の桜を植栽することで，開花時期をずらし長期間楽しめるようにしてほしい。
- ・ソメイヨシノやシダレザクラなど見栄えの良い桜があると人が集まるのではないか。



桜の楽しみ